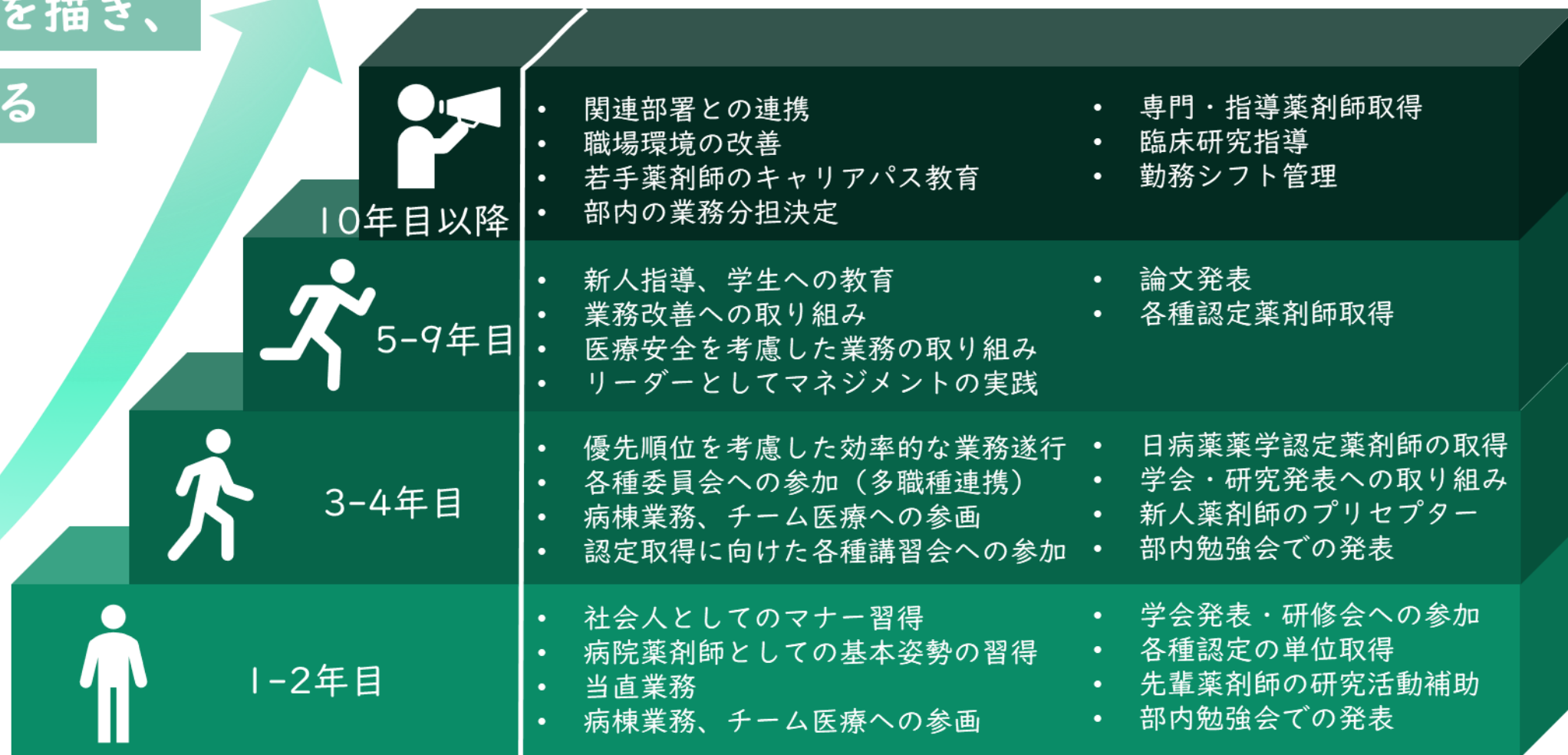


教育 · 研修

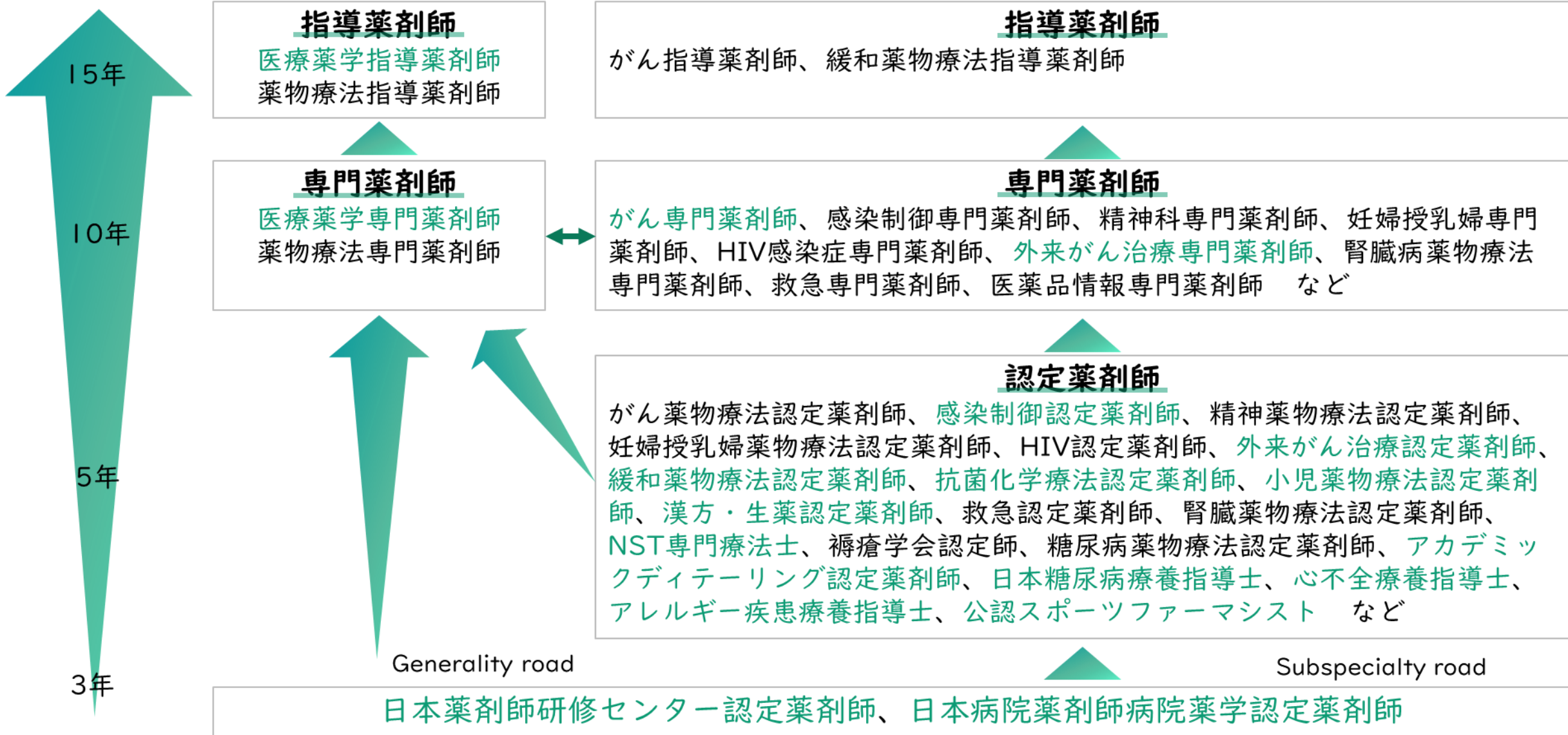
和泉市立総合医療センター 薬剤部キャリアパス

キャリアを描き、

未来を創る



薬剤師資格取得 ロードマップ



教育研修プログラム

- 当院では独自の教育研修プログラムを作成し、1年目はセントラル業務の習得、2～3年目は病棟薬剤業務など対人業務の習得、4～5年目は後輩の教育を通じて総合的な思考力・判断力の養成を行っています。
- 特に、新人に対して、基本業務が段階的に習得できるよう、詳細にプログラムが組まれています。週1回、30分程度で対話形式の振り返りを行い、日々の疑問点の早期解決を図ります。
- 2年目以降も、年1回の面談を行っており、目標設定や配置希望の聞き取りなどを行っています。

▼各年次の新規担当業務

1年目	2年目	3年目	4～5年目
調剤業務 持参薬鑑別 医薬品発注業務 SMBG・自己注射指導 吸入指導 症例発表 当直業務 化学療法	化学療法 入院時初回面談 薬剤管理指導業務 病棟ローテーション 専門領域の配属	病棟薬剤業務 担当病棟配属	新人教育

教育研修プログラム

▼1年目薬剤師の年間教育スケジュール

	予定	テスト・課題	目標
4月 (前半)	薬局オリエンテーション 電子カルテの基本的操作 調剤・機械の操作法（散剤・水剤） 内服調剤・点滴調剤	散剤・水薬計算	1日の業務の流れを理解する。 調剤業務・処方箋の取り扱いに慣れる。
4月 (後半)	窓口対応 持参薬鑑別	輸液療法	窓口・電話対応を積極的に行えるようにする。 持参薬鑑別業務ができるようにする。 輸液管理に関する知識を身につける。
5月	土・日曜出勤 発注業務	抗菌薬 SMBG・インスリン	発注・入庫業務ができるようにする。 土日勤務の流れを理解する。 抗菌薬の適正使用について学ぶ。 患者への自己血糖測定・自己注射指導を習得する。
6月・7月	麻薬の入庫 麻薬調剤	褥瘡・NST	麻薬調剤について理解する。 褥瘡治療に用いられる外用薬の知識を身につける。 栄養管理に関する知識を学ぶ。
8月	夕診 麻薬処方箋処理 血液製剤処方箋処理	吸入指導	夕診業務の流れを理解する。 管理薬処方箋の取り扱いを習得する。 吸入指導を習得する。
9月	処方監査	症例発表	処方内容・処方意図が理解できるようにする。
10月・11月	当直業務	小児救急 インフルエンザ治療薬	不明点はすべて解決し、当直業務に臨む。
12月～3月	化学療法処方調剤 化学療法混注業務	抗がん剤	化学療法に関する業務の流れを理解する。